

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

2015年10月1日

和泉市長 辻 宏康 様

団 体 名 : ミータスコア・グループ未来

代表者名 : 出木谷 大造

所 在 地 : 和泉市はつが野

電 話 :

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称: 宮崎剛の「第九」ファミリーコンサート2016

2. 事業の概要: クラシック音楽の楽しさを市民に伝える、年末恒例の宮崎「第九」シリーズ第8弾。今回も、一般市民公募合唱団などによる「第九」と、ピアノ他の楽器演奏と合唱による、年末にふさわしい演奏会の企画です。

3. 事業費総額: 1,442,000円
(うち、対象経費 1,382,000円)

4. 交付申請額: 500,000円

5. 支援団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい) いいえ)

6. 添付書類 : (1) 団体概要調書(様式第2号)
(2) 規約、会則又は定款 及び 役員名簿の写し
(3) 事業計画書(様式第3号)
(4) 収支予算書(様式第4号)
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

團體調查

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

事業の名称	宮崎剛の「第九」ファミリーコンサート2016	
事業の必要性	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 現在、民間企業・自治体やその関係団体等により、毎年、日本全国各地で文化事業の一環として、数多くの「第九」演奏会が定期的開催されています。 我が和泉市においては、2004年より文化協会主催で「第九」演奏会が開催されましたが、2008年以降開催されていませんでした。また、近隣自治体においても「第九」の定期的開催は稀有な状況です。 こうした状況から、本市在住で、和泉市文化功労賞を受賞された音楽家・宮崎剛氏のご協力を得て、“本格的”で“愉しく”、かつ“廉価”な、“市民自身の手による、市民のための「第九」”をこの和泉市に根付かせるべく、2009年に本団体はスタートしました。 以来、市ならびに市民の皆様のご協力のもと、毎年末に「第九」演奏会を連続7回開催することが出来、今回で第8回目を迎えることとなりました。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 小学生以上の老若男女を問わず、合唱未経験者から相当回経験者まで、一般公募し、「第九」合唱団に幅広くご参加いただきます。また介添・幼児保育の必要な方等への配慮もしつつ、演奏会に多数のご来場参加をいただきます。この両面参加の形を通して、より多くの市民の皆様に、この「第九」を一つのきっかけとした、クラシック音楽の楽しさを存分に味わっていただく“場”を“廉価”でご提供し、和泉市を中心とした文化芸術風土の更なる醸成と発信を行ないます。	
事業内容	（主な対象者） 小学生以上の全ての市民 （出演者を含む参加予定者数：700名） （事業実施期間） 2016年12月18日（日）（予定） （事業実施場所） 和泉シティプラザ・弥生の風ホール （問題点、課題を解決するために、どのような方法を用いて、どのような事業を実施するのか） 1.合唱団員他の出演者・来場者・スタッフ等、参加者全員にとって、より楽しく、より質の高いものとするための企画内容の充実。 2.小・中・高・大学生等の若い世代から高齢層までの幅広い一般市民への、一般公募合唱団への参加呼びかけ実施。 3.幅広い一般市民に対する演奏会への場参加の呼びかけと対応の実施。 （演奏会当日、介添の必要な方への配慮・幼児保育の実施と、その事前周知） 上記により、100名を超える合唱団員およびご来場いただいた多くの市民の皆様方にご満足いただける機会を“廉価”で提供し、クラシック音楽に親しんでいただきます。	
事業スケジュール	時期（年月）	内 容
	2015. 12月 2016. 4～9月 7～8月 9～12月 9月 10月 12月18日	演奏会場・前日リハーサル会場等 予約手配 合唱団員募集（市広報他・チラシ配布・ホームページ掲載） 合唱団初心者練習（3回） 合唱団合同練習（6回） 演奏会チラシ配布 チケット販売開始（生涯学習センター他） 演奏会本番（予定）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収 支 予 算 書

事業の名称： 宮崎剛の「第九」ファミリーコンサート2016

1. 【収 入】

(単位:円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	500,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	700,000	チケット売り上げ 680,000円 合唱団参加費計 20,000円
自主財源	242,000	団体会計より
合 計	1,442,000	

2. 【支 出】

(単位:円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費 (注-1)	716,000	指揮・ピアノ・編曲者1名、独唱奏者4名、楽器奏者8名
消耗品費	21,000	用紙、インク、文房具等
食料費	18,000	演奏者他の昼食費（会員外）18名
印刷製本費	110,000	チケット、チラシ、プログラム、デザイン料
役務費	13,000	郵便、通信、振込み手数料、チケット販売手数料
委託料	67,000	ステマネ、司会、受付・会場案内・保育
使用料・賃借料1	330,000	弥生の風ホール費用1式
使用料・賃借料2	107,000	合唱練習会場料（9回分、ピアノを含む）、著作権使用料
備品費（対象外経費）	0	
諸雑費（対象外）	60,000	対象外諸経費1式
合 計	1,442,000	
対象経費	1,382,000	

(注-1): 上記報償費には9回の合唱練習指導報償費を含む。

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。（対応策）

はい

対応策-1. 独唱者経歴変更および楽器演奏者数減等；演奏会の”質”という観点から好ましくない。

対応策-2. チケット単価増額変更等；”廉価で”という演奏会の趣旨から好ましくない。

<備考> 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。